

比較文化論 No. 30

日本比較文化学会 第34回 全国大会

2012年6月8日(金)～2012年6月10日(日)

(於：岡山市立中央公民館)

協力学会： 韓国日本文化学会

台湾日本語文学会

後援： 高知大学

The Japan Association of Comparative Culture(JACC)

大会プログラム

2012年6月8日（金） 19:30～20:10 編集委員会

20:10～21:00 理事会

（以上 岡山市立中央公民館 4 F）

2012年6月9日（土） 10:00～10:55 総会

11:00～12:30 シンポジウム

12:30～13:40 ランチ

13:45～17:00 研究発表

（以上、岡山市立中央公民館 4 F・5 F）

17:30～20:00 懇親会

2012年6月10日（日） エクスカーション

（岡山城、後樂園・倉敷、美観地区など）

ゆっくり、たっぷりお楽しみください！

2012年6月9日 11:00～12:30

シンポジウム

「内から見る文化、外から見る文化；それぞれの視点から」

4F 第5ホール

パネリスト：落合 由治氏 (台湾日本語文学会)

鄭 應 洙氏 (韓国日本文化学会)

大塚 良治氏 (関東支部)

中村 友紀氏 (関西支部)

林 裕二氏 (九州支部)

司 会：山下 明昭氏 (中・四国支部)



研究発表：13:45 から 17:00

研究発表 1 (4階 第4会議室)

研究発表 2 (4階 第4研修室)

研究発表 3 (5階 第5研修室)

研究発表 4 (5階 第5ホール前)

パネル (5階 第5ホール後ろ)

研究発表1 (4階 第4会議室)

前半司会：佐藤和博 (弘前学院大学)

発表1 「英国ナショナル・トラスト共同創始者ハードウィック・
ドラモンド・ローンズリィに関する一考察—湖水地方での活動(1)
—」 中村茂徳 (西南女学院大学非常勤)

2 「ルイス・キャロルの登場人物設定に関する一考察」
西 美都子 (奈良女子大学院生)

3 「エドガー・アラン・ポーが苦手とする他者の巧妙で曖昧な行動—
ウィリアム・ウイルソンを中心に」
笠原慎一郎 (昭和女子大学非常勤)

後半司会：長谷部陽一郎 (同志社大学)

発表4 「『伊豆踊り子』と Seidensticker の二種類の翻訳についての考察」
林 裕二 (西南女学院大学)

5 「カズオ・イシグロの *A Pale View of Hills* における「もののあはれ」
—川端康成原作、サイデンステッカー訳 *The Sound of the Mountain*
と比較して—武富利亜 (九州大学大学院博士後期)

6 「戦場と日常の“隠れた接点”を映し続けて
～「ヴェトナム戦争」詩人 Bruce Weigl に関する一考察
高野 吾朗 (佐賀大学医学部)

研究発表2 (4階 第4研修室)

前半司会：八尋春海（西南女学院大学）

- 発表1 「アフリカ映画に表現された農村地域の価値観と「女性」の変革
—センベヌ・ウスマン『Moolaadé』の主人公コレの《闘い》を
通して—」 鈴井 宣行（創価大学）
- 2 「「ありのまま」から「劇的」へ——劇作家・山崎正和の文明論」
水野崇（九州大学大学院博士）
- 3 「英語学習と異文化理解に関する海外サービスラーニングの展開
～体験を通して学び、地域に還元、発信する。学内、学外、そして
海外へ～」 山崎祐一（長崎県立大学）

後半司会：市川郢康（久留米大学）

- 発表4 「石川啄木の日本論・対外論」 藤田昌志（三重大学）
- 5 「Kate Grenville の *The Secret River* と歴史に埋もれた流刑入植者」
藺田 浩一（関西大学非常勤）
- 6 「危険な路上／高尚な精神—アルジャー的資本主義から見る映画の
貧困表象」
長谷川 詩織（愛知教育大学教育創造開発機構 研究員）

研究発表3 (5階 第5研修室)

前半司会： 北林 利治 (京都橘大学)

発表1 「浄土の音色と旋律

—古代の迦陵頻伽が手にした楽器の日中比較—

王 媛 (一橋大学大学院)

2 「ハワイにおける日本人移住女性の「状況アイデンティティ」に関する研究」
ウオント盛香織 (芝浦工業大学)

3 「心の支援の構造に関する考察(6)」—心の支援のレベル構造をめぐって—
佐藤 静 (宮城教育大学)

後半司会： 佐藤 静 (宮城教育大学)

発表4 「日本人女性結婚移民者たちの韓国社会への適応実態」

李徳求 (彗田大学)

5 「日韓の若者同士のコミュニケーション・ギャップ」

横山由香 (東北大学大学院)

6 「社会的企業と多文化共生—英国における社会的包摂の試みから」

八木橋慶一 (近畿医療福祉大学)

研究発表4 (5階 第5ホール)

前半司会：奥村訓代（高知大学）

- 発表1 「マカオにおける広東・ポルトガルの言語接触が語るもの ―翻訳からみた近代の音韻変化」 山崎 誠（京都大学大学院生）
- 2 「日本語学習者のコンピュータ用語習得状況に関する中日越比較」 橋本恵子（福岡工業大学短期大学部）
- 3 「インドネシアの日本語学科の学生における日本のポピュルチャーへの関心と日本語学習への関心とその影響」 プルバ・エステル・リスマ（国立ブラビジャヤ大学）

後半司会：山下明昭（香川大学）

- 発表4 「海外における日本語学習者にとっての同世代ネイティブスピーカーとの交流の意味」 荒井美幸（同志社大学嘱託講師）
- 5 「「スルコトガアル」の意味に関する一考察」 林 青樺（台湾・淡江大学）
- 6 「刊行本『交隣須知』による近代日本語の通時的的研究
―文末表現を中心に―」 片 茂 鎮（韓国・檀国大学）

パネル発表（第5ホール入口）

発表1 「韓国語と日本語の対象を表す格助詞についての一考察」

大内 彩（高知大学院生）

2 「外国人看護師に関する高知での取り組み」

公文素子（高知大学非常勤）

岡山市立中央公民館：アクセス



中央公民館は、岡山市福祉文化会館の4階・5階にあります。

〈交通アクセス〉

岡山駅から、市内電車「東山行き」小橋電停下車（大人140円）。旭川に沿って、北上、徒歩3分。

右手に岡山市福祉文化会館の正面玄関がありますので、そちらからお入りください。

〒703-8293 岡山市中区小橋町一丁目1-30

TEL (086) 272-7886

FAX (086) 271-1384

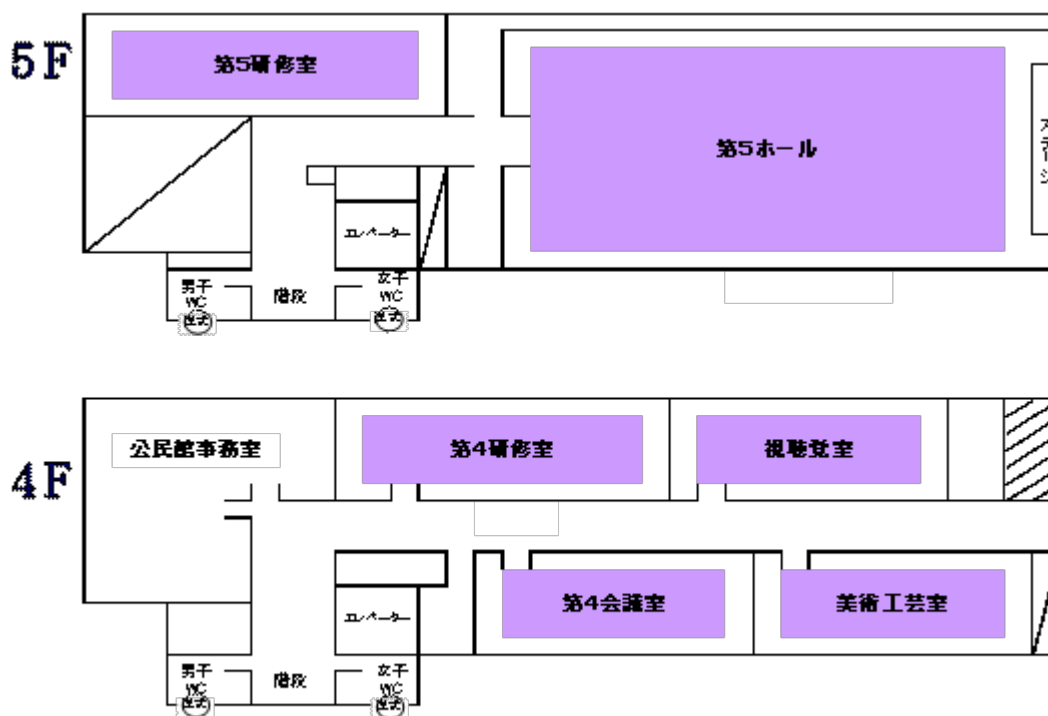
E-mail :

会場図：

施設案内

中央公民館は、岡山市福祉文化会館との複合施設です。地下1階から3階には、障害者センター、老人センター、女性ホーム、勤労青少年ホームがあり、4階と5階が中央公民館です。

4階には、公民館事務室、第4会議室、第4研修室、美術工芸室、視聴覚室があります。5階には、第5研修室、そして第5ホール(大きな会議や講演会、コンベンション等のイベント向き)があります。



この色の部屋は室貸与可能です。クリックすると、各部屋の案内がご覧いただけます。

比較文化論 N0.30

発行 2012年5月10日

編者 日本比較文化学会 第34回全国大会 準備委員会

準備委員会委員長 奥村訓代

日本比較文化学会事務局